

## 改善箇所説明図



注:  は、装着する部品を示す。

後部車枠において、設計公差が不適切および製造誤差が大きいため、リアゲート周り等の水密性が不足しているものがある。そのため、走行時等の車枠のひずみにより雨水が少量ずつ荷室内に浸入する。雨水の浸入が繰り返されることによりスペアタイヤの格納室がやがて浸水し、近傍にある燃料ポンプコントロールユニット内にも水分が浸入することで、最悪の場合、走行中に警告灯の点灯と共にエンジンが停止するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、スペアタイヤの格納室を点検し、ドレインプラグを装着します。既に浸水している場合は、燃料ポンプコントロールユニットを新品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する